

平成28年4月27日

保護者 各位

山形県立米沢興譲館高等学校
校長 岸 順一

平成28年度保護者対象進路講演会について（案内）

春暖の候、保護者の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から本校の教育活動について御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、激戦を突破しての大学進学を目指す、そして次代のリーダーたらんことを期待される本校生の親として、期待とともに不安や悩みを抱えながら日々をお過ごしの保護者の方もおいでのことと存じます。このたび、親としていかに子どもと向き合うべきかをお考え頂く一助として、標記の会を開催することと致しました。

講師はこれまで何度も本校で御講演頂き、その度大絶賛を頂いております。3学年の保護者の方を中心としながらも、すべての保護者の方に御聴講賜りたく、御案内致します。

記

- 1 日時 平成28年6月18日（土）10:00～11:30（90分）＋質疑
- 2 場所 本校 大多目的教室（3階） 但し希望人数により講堂に変更も
（職員玄関よりお入りいただき、3階にて受付をお願いいたします。）
- 3 対象者 本校生徒の保護者の皆様
- 4 講師 山口 和士 氏
- 5 テーマ ー親として子供を成長させる10の条件ー
・・・子の巣立ちを助けるために・・・ （予定）
- 6 その他 (1)当日は筆記用具とスリッパをご持参ください。
(2)恐れ入りますが準備の都合上、下の出欠票を5月18日（水）までお子様を通じて各クラス担任宛御提出ください。
(3)裏面に講師略歴、昨年の感想等あります。
(4)2、3年生は山口氏の講演を前日17日に聴く予定です。

<担当者>
進路指導主事 廣瀬 辰平

キ リ ト リ

保護者対象進路講演会 出欠票

進路講演会に **参加します** **参加しません** （←何れかを○で囲んで下さい）

生徒氏名 _____ （ 年 組）

出席者氏名 _____

<講師略歴> 山口 和士 氏 (前 群馬県立高崎東高等学校校長)

1956年山形県生まれ。教師、詩人、文芸評論家。

公立高等学校での教育実践をもとに、筑波大学、青山学院大学等で大学の教職員に講演し、大学改革を提言。東京都公立高等学校進路指導研究会で8年前に講演し、公立高校復活の火をつけた人物としても知られている。

北海道、東北、首都圏、中部・東海、北陸、近畿、中・四国、九州・沖縄と、全国の主要地区進路指導研究会での基調講演者として招聘され、活躍している。2008年まで2年間にわたり月刊『進路指導』(日本進路指導協会刊)に「高等学校進路指導Q&A」を連載。全国の高等学校進路指導担当者に広くその名を知られており、年間200校を超える高校や全国の都道府県教育委員会から講演のオファーがある。受験校、中間校、定時制と幅広い校種で優れた実践を行い、教育の本質を追求、体現してきた人物としても著名である。

世界の教育事情にも精通し、日本の高等学校を広角な見地から分析・研究・実践し、新たな時代の進路指導の理論家・実践者としても注目を集めている。

一昨年度まで計4回にわたり、本校の生徒・保護者を対象にした講演会、および本校職員の研修会講師として来校して支援していただき、大きな成果を得ています。

☆下記は一昨年行われた講演会アンケートからの抜粋。(満足度はほぼ100%)

- ・3年生の保護者として親も迷ったり悩んだりしていますが、この時期にとっても勇気の湧く素晴らしいお話で、何度も涙ぐんでしまいました。本当に勇気を頂きました。(3年母)
- ・お話、とても心に残りました。確かな実践に基づいているので納得できました。(2年父)
- ・丁度昨日も子供と衝突しました。どう声を掛けていいのか、気持ちが空回りして、子供と面と向かうとうまく言葉が出ません。そんな中での今日のお話はとても励みになり、勇気が出ました。子供の心の孤独を思うと涙が出ます。力になりたいと心から思いました。聴きに来て本当に良かったです。(1年母)
- ・先生の話をお聴きして、息子ともっと話そうと思いました。気持ちを、考えをぶつけ合って、お互いどう変わるかです。いろいろな意味で戦います。ありがとうございました。(3年父)
- ・「お母さん、明日講演会に行くの？ 行った方がいいよ！ かなりいい話だよ!!」普段感動したことを言葉に出すことのない息子からの意外な言葉にとてもうれしく感激しました。(3年母)
- ・現在も自分は子供(高校生)のままだと感じました。年を取った子供と息子でこれから会話し、お互いに成長していけたらと思います。(2年保護者)
- ・お話をお聞きすることができ、本当に良かったと思います。子どもは2年生ですが、ぜひ子どもにも聞かせたいと思いました。なかなか子どもとゆっくり話す時間がないですが、今日帰ってから話してみようと思います。またぜひ、お話をお聞きしたいと思います。ありがとうございました。(2年母)